

#### **NSネット**(ニュークリアセイフティーネットワーク)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ピル437号室 TEL: 03-5220-2666 FAX: 03-5220-2665

# NSnet No.2 No.2 May 2000

## NSネット(ニュークリアセイフティーネットワーク) トップセミナーを開催



吉川弘之氏 日本学術会議会長



近藤駿介氏 東京大学教授



セミナー会場の様子

平成12年4月6日、東京都千代田区にある経団連会館において、NSネット主催の第1回セミナーとなる、トップセミナーを開催しました。

本セミナーには、講師に東京大学教授の近藤駿介氏と 日本学術会議会長の吉川弘之氏をお招きし、会員経営層 および事業所長級約100名が参加しました。

近藤教授からは、原子炉安全確保の基本的考え方と題して、確率論的安全評価や安全に対する人の寄与などについて講演していただきました。また、吉川会長からは、ウラン加工工場臨界事故調査委員会報告について、特に事故の背景分析に重点を置いた講演をしていただきました。

会員からは、会員自身やNSネットにおける安全に向けた活動に反映させたいなどの積極的な意見が寄せられました。NSネットでは今後とも定期的にトップセミナーや各層管理者を対象としたセミナーやシンポジウムを企画していく予定です。



第1回トップセミナー

## 平成12年度総会を開催

4月6日、東京都千代田区の経団連会館において、平成 12年度の総会を開催しました。本総会では、平成11年度 の事業報告と決算報告および、相互評価基本計画を含む 平成12年度の事業計画と予算が審議、決定されました。ま た理事会にて決定された評議員メンバーが報告されました。



平成12年度総会

## 第2回理事会を開催



第2回理事会

4月6日、東京都千代田区のKDD大手町ビルにおいて、第2回理事会を開催しました。本理事会では、平成11年度の事業報告と決算報告および、平成12年度の事業計画と予算が審議され総会議案として承認されたほか、以下の通りNSネットの評議員を選任しました。また、海外調査結果概要などが報告されました。

#### 評議員選任

NSネットの活動全般に関し第三者の立場から客観的に評価、意見をいただくため、有識者、評論家、ジャーナリスト等で構成する「評議員会」を設置することとしていましたが、第2回理事会で7名の評議員を選任しました。

#### NSネット評議員

碧海酉癸 消費生活アドバイザー

石井威望 東京大学名誉教授

大平 健 聖路加国際病院精神科部長 は のおいこ 嶌 信彦 ジャーナリスト、TVコメンテーター

田中靖政 学習院大学教授 のなか ジャーナリスト

できかみ よみいきろう 村上陽一郎 国際基督教大学教授

#### 平成12年度の主な事業計画

#### 1. 原子力安全文化の普及

原子力安全意識の高揚を図るため、定期的にセミナー/ワークショップを開催するとともに、会員の事業所を巡回して講演や教育・研修教材の周知、意見交換を行う「安全キャラバン」を7月頃から開始し、今年度は会員の約半数の事業所を訪問する予定です。

なお、本総会終了後、総会出席者および事業所長級の 幹部を対象に「トップセミナー」を開催し、近藤駿介東大教 授および吉川弘之日本学術会議会長よりご講演をいただき ました。

#### 2. 会員間の相互評価(ピアレビュー)

会員各社の専門家でチームを編成して会員の事業所を相互に訪問し合い、組織や運営、緊急時対策、教育・訓練、運転・保守、放射線防護および重大な事故防止の分野について対等の立場から評価を行う「相互評価(ピアレビュー)」を、核燃料物質等を取り扱う事業所から先行して実施します。今年度は11事業所を対象に実施する計画です。なお、

初回の相互評価は4月18日より燃料加工メーカーである東海村の三菱原子燃料(株)について実施しました。(次ページ参照)

#### 3. 原子力安全に関する情報交換・発信

会員間で原子力施設で生じたトラブル情報やヒューマンファクターに関する情報等を収集・交換するシステムおよびデータベースを構築し、安全教育・研修に資するとともに会員間で安全に関する情報の共有化を図っていきます。今年度は、システムを構築後、7月頃より試運用を開始し、順次システムの拡充・強化を行っていきます。

NSネットの活動状況や原子力に関するトピックスなどについては、随時ホームページ上でお知らせしていく予定です。(ホームページアドレス:http://www.nsnet.gr.jp)

平成12年度 NSネット事業計画

	4月	5 <b>月</b>	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総会、理事会評議員会	理事会 / A H11決算報 H12収支記 H12事業記 評議員選	報告 計画 計画	評	議員会				理事会 H13予算			評議員	숦	
安全文化普及活動													
セミナー関係	トップセミナー		他機関と	の共催セミナ	一(随時)	管理	惺者セミナー	NSネ	ット年次セミナー	-年次セミナー		管理者セミナー	
安全キャラバン	安全教育	・研修キャラ 立案・調整		第1回 キャラバン	第2回 キャラバン	第3回 キャラバン	第4回 キャラバン		第5回 キャラバン	第6回 キャラバン	第7回 キャラバン	第8回 キャラバン	
刊行物/ホームページ	<b>,</b> ホー/	ムページ更新	f(随時)NS	ネットニュース	ス発刊(随時	)							
相互評価 (ピアレビュー)	第1回相互評価	第2回相互評価	第3回相互評価	第4回相互評価		第5回相互評価	第6回相互評価	第7回相互評価	第8回相互評価	第9回 相互評価	第10回相互評価	第11回相互評価	
	(燃	料加工事業	所から開始	予定)									
	レビュー者研修		研修	レビュー者研修			レビュー者研修			レビュー者研修			
情報交換·発信													
webサイト開発・運用 (フェーズ1)	システ	ム構築(フェ	ーズ1)										
() 1 1)				運用・更新(既存データ ベースの活用)									
web <b>サイト開発・運用</b>				システム検討・構築(フェーズ2:安全情報の拡充・強化)									
(フェーズ2)							TICH J IITAK		- IP TIN V JIIU	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		運用·更新	

# 第1回相互評価 (ピアレビュー)実施



現場調査の様子



三菱原子燃料(株)の関係者

4月18日から21日にかけて、茨城県東海村の三菱原子 燃料(株)において、第1回のNSネット相互評価を実施しました。

相互評価とは、会員の専門家で構成したチームにより、会員の事業所を相互訪問し、課題の摘出や良好事例の紹介を行うもので、今回は東京電力(株)、核燃料サイクル開発機構、原燃輸送(株)、富士電機(株)、北海道電力(株)、NSネット事務局から各分野の専門家が参加し、実施しました。

評価は、組織・運営、緊急時対策、教育・訓練、運転・保守、放射線防護および重大な事故防止の分野について、転換工場、成形工場、組立工場などの施設を対象として、業務の直接観察・調査、関係者との面談および文書調査を通じて実施しました。

この相互評価は、当面核燃料物質や放射性物質を取り扱う施設を有する会員の事業所を優先し、2年程度を目途に会員を一巡する予定です。

三菱原子燃料(株)の相互評価結果については、整理・まとめを行い、1ヵ月以内を目途にNSネットのホームページにて公表する予定です。



NSネット事務局長と相互評価チーム

#### 今後の予定

第2回相互評価は、引き続き燃料加工メーカーを対象に、 5月下旬の実施に向けて準備を進めています。

5月は原子力安全月間の行事が予定されています。原子力関連学協会が共同主催する第38回原子力総合シ

ンポジウムでは、2日目の5月12日に「ウラン燃料加工施設 臨界事故の反省と今後の対応」と題するセッションが予 定されており、NSネットの牧野理事長が講演する予定で す。



**NSネット**(ニュークリアセイフティーネットワーク)

NSネット(ニュークリアセイフティーネットワーク)は、東海村のウラン加工施設における臨界事故を教訓として、原子力の安全文化の共有化・向上を図るため設立されたネットワーク組織です。

NSnet News No.2 2000年5月発行

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ピル437号室 TEL: 03-5220-2666 FAX: 03-5220-2665 インターネットでNSネットの詳しい活動内容をご紹介しています。 http://www.nsnet.gr.jp